「令和7年度河川環境基図作成」における
河川水辺の国勢調査を行う上での
猪名川における補足事項(案)

1. 作成・運用に向けたロードマップ（案）

これまで、河道掘削モニタリング及び簡易魚道モニタリングを実施してきたが、今後は河川水辺の国勢調査を活用して猪名川・藻川全体の環境変化の把握及び評価を実施する新たな取り組みを行っていくために、「河川水辺の国勢調査を行う上での猪名川における補足事項（案）」（以下、「補足事項（案）」）を作成し、令和2年度から運用している。（表-1）。

2. 委員からの主な指摘と対応

令和5年度の猪名川自然環境委員会では、「陸上昆虫類等調査」の調査結果のとりまとめ及び考察・評価の補足に対する指導・助言をいただいた（表-2）。

3. 補足事項（案）の更新

いただいた指導・助言を基に、「補足事項（案）」の更新版を作成し、別紙にとりまとめた。

令和6年度の猪名川自然環境委員会では、令和7年度の河川水辺の国勢調査の対象となる河川環境基図作成について内容を確認する。

表-1 「河川水辺の国勢調査を行う上での猪名川における補足事項(案)」の作成・運用に向けたロードマップ
 (令和2年度 第29回猪名川自然環境委員会以降における提示資料)

検討項目	平成30(2018)年度				令和元(2019)年度				令和2(2020)年度				令和3(2021)年度				令和4(2022)年度				令和5(2023)年度				令和6(2024)年度				令和7(2025)年度			
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月
河川水辺の国勢調査を行う上での猪名川における補足事項(案)																																
本資料の考え方・骨子の整理	■																															
本資料の作成・更新			■	■	■	■	■	■																								
猪名川自然環境委員会における指導・助言		■		■				■	■	■																						
河道掘削箇所のモニタリング・簡易魚道のモニタリング																																
河道掘削モニタリング計画																																
河道掘削箇所のモニタリングの実施	■								令和2年以降は本資料を用いたモニタリングに移行																							
簡易魚道モニタリング計画																																
簡易魚道のモニタリングの実施	■								令和2年以降は本資料を用いたモニタリングに移行																							
簡易魚道のモニタリング結果のまとめ																																
本資料の運用によるモニタリング																																
(河川水辺の国勢調査)								(植物)				(河川環境基図作成)																				
工事箇所の環境配慮																																
工事予定箇所の現地確認		■				■				■				■				■				■				■				■		
工事予定箇所の環境面からの評価		■	■			■	■			■	■			■	■			■	■			■	■			■	■			■	■	

表-2 委員からの主な指摘と対応(第33回猪名川自然環境委員会、第27回猪名川自然環境委員会 構造検討部会)

主な論点	質問・意見の要約		対応		掲載ページ	
	内容		第33回委員会 (R6.1.27)	第27回部会 (R6.11.5)		内容
河川水辺の国勢調査結果の活用	河川水辺の国勢調査の活用方法について、猪名川全体の環境の現状を評価し、その因果関係(自然環境と工事インパクトの関係)を分析する必要がある。		○	—	「工事箇所の環境面からの評価」及び「自然再生事業等のフォローアップ」などにおいて、引き続き調査結果を活用していくものとする。	—
河原固有の植物相	河原生植物の植物相がどのような状況になっているのか確認する必要があるのではないかと。		—	○	補足事項(案)の河川環境基図作成調査の中で、「移動中等における確認種の記録として、マニュアルに記載した種その他、河原環境の指標種(植物)の生育が確認された場合は確実に記録する。猪名川の河原再生箇所では、河原環境の指標種(植物)確認に留意して実施する。」を明記しており、令和7年度の河川環境基図作成調査において適切に実施するものとする。	資料3-2(別紙)P.51